

## 目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災の避難訓練を定期的に行っているが、震災や水害の対応について実際に行動すべきパターンの理解がほとんど出来ていない。マニュアルも一般的な避難内容で、施設の現状に即しているわけではない。	震災や水害の実際の避難経路の確立と施設の現状に合わせた災害のマニュアル化を行う。	避難訓練時に他の災害の手順も確認する。水害や台風、震災の施設に合わせての具体的なマニュアルを作成する。	12ヶ月
2	40	現在は食事介助者も多く介護量も高いため、定期的なクッキングレクや外出による外食も困難である。	スタッフと入居者が一緒に食事を出来る機会を多くしていく。	スタッフのイベント時の動き方の再確認などを行い、外出企画を多くしていく。スタッフと入居者が一緒に食事を出来る企画を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。